

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

学校特色化事業

事業の経過・背景・課題

本市では、児童生徒数が増加する学校がある一方、少子化により減少する学校も存在し、今後、学校間の児童生徒数の偏在が進行していくことが予想される。

このため、令和5年4月に「児童生徒数の偏在解消に向けて短期的に解決すべき課題への基本的な方針」を教育委員会として決定し、中学校間における生徒数の偏在解消に向け、校区再編ではなく、校区を超えて中学校を選択できる学校選択制度を導入。

令和6年度は、体験学習のさらなる充実や、理系教育や英語教育活動の充実のほか、きめ細やかな支援を行うための人的配置を行った。

取組内容

交付実績額： 4,159 千円

生徒数が減少している培良中学校の特色化を図るため、「生徒一人一人がいきいき活躍する学校」「わくわくどきどきとまらない学校」をコンセプトに、生徒が輝き、個が高まる取組を実施した。

- ・外国語教育の推進
- ・体験活動の充実（職場体験、農業体験等）
- ・ICT活用強化
- ・相談体制の充実
- ・新たな部活動の取組（e-sports活動など）など



▶ALTと共に英語で合唱



▶職場体験の様子

事業の成果・今後の展望等

- ・外国語教育の推進…外国語指導助手を配置することで、授業時間だけでなく、休み時間に生徒が英語で指導助手と交流する姿が多く見られた。授業においても外国語指導助手が英語教諭とともに、生徒にとって楽しい授業を作っており、生徒は、英語への興味関心を高めていた。
- ・職業体験などの充実により、将来へ向けてのキャリア教育の充実や、e-sports活動のため新たな部活動の取組など部活動の充実につながっており、学校における様々な取組を進めた結果、令和7年度の入学者数は前年度より増加した。

問い合わせ先

京田辺市教育委員会こども・学校サポート室（0774-64-1325）